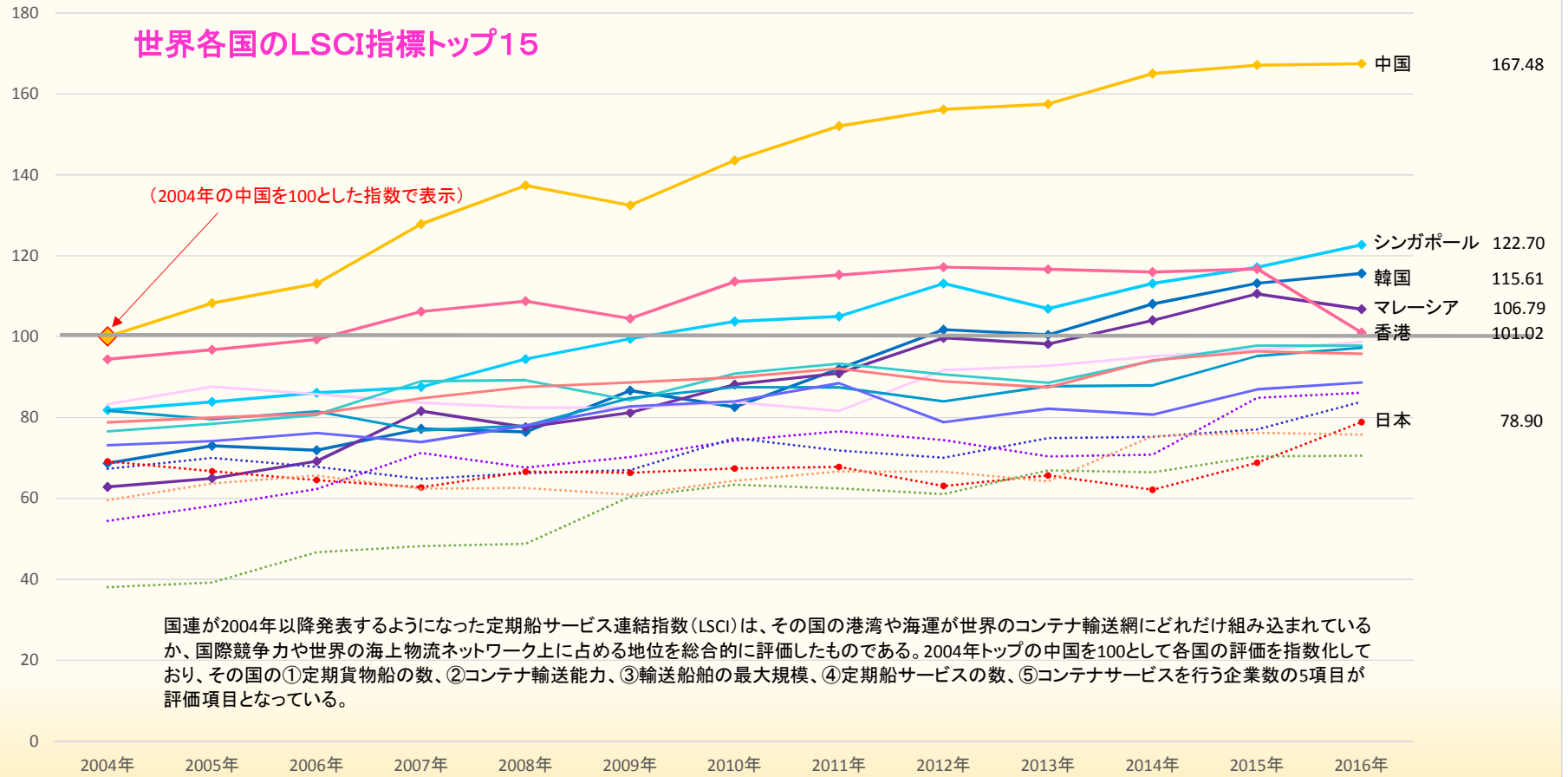


世界各国のLSCI指標トップ15



国連が2004年以降発表するようになった定期船サービス連結指数(LSCI)は、その国の港湾や海運が世界のコンテナ輸送網にどれだけ組み込まれているか、国際競争力や世界の海上物流ネットワーク上に占める地位を総合的に評価したものである。2004年トップの中国を100として各国の評価を指数化しており、その国の①定期貨物船の数、②コンテナ輸送能力、③輸送船舶の最大規模、④定期船サービスの数、⑤コンテナサービスを行う企業数の5項目が評価項目となっている。

- ◆ 中国 (China)
- ◆ シンガポール (Singapore)
- ◆ 韓国 (Korea, Republic of)
- ◆ マレーシア (Malaysia)
- ◆ 香港 (China, Hong Kong SAR)
- ◆ 米国 (United States)
- ◆ ドイツ (Germany)
- ◆ イギリス (United Kingdom)
- ◆ オランダ (Netherlands)
- ◆ ベルギー (Belgium)
- ◆ スペイン (Spain)
- ◆ フランス (France)
- ◆ 日本 (Japan)
- ◆ 台湾 (China, Taiwan Province of)
- ◆ UAE (United Arab Emirates)